

知事といきいきトーク

未来を拓く！輝く人たちが活躍するまち直方

8月28日、服部誠太郎福岡県知事が、本市を訪れました。福岡県が実施する「知事といきいきトーク」という事業で、県知事が福岡県の市町村を訪問して、施設の視察や県民との意見交換を目的とするものです。県知事が訪問した施設と本市で活躍する市民との意見交換会について紹介します。

直方歳時館

直方歳時館は近代の炭鉱開発に尽力した堀三太郎氏の住宅として明治31年に建設されたもので、現在では生涯学習施設として利用されています。和室からは、枯れ水の庭と福智山が望めます。隣接する蔵内では毎月、様々な催しが開催されています。

大塚市長が市の概要、直方歳時館の小島館長が同館の歴史を服部知事に説明しました。



アドバンテック株式会社

アドバンテック株式会社は産業用コンピュータや電子基板・機器の開発及び製造を行っている会社です。市は同社と、樋門の遠隔監視・遠隔制御に関する研究開発やスマート農業の実証事業に取り組んでいます。

服部知事は同社の事業や市との連携事業の説明を受け、工場内をまわりながら、製品の製造行程等を見学しました。



多世代交流スペースこっこっちゃん

今年4月に商店街にオープンした多世代交流スペースこっこっちゃんは、地域子育て支援センターを中心とした賑わい拠点で、飲食・物販店舗が入った複合施設です。年代を問わず、交流できる場として、まちのにぎわい創出を目指しています。

服部知事に施設の紹介を行った後、鞍手高校によるワンヘルスの研究発表と市民との意見交換会が行われました。



鞍手高校によるワンヘルス研究発表



意見交換会参加者と知事コメント



前社長の意思を引き継ぎ、もちだんご村モールが7月にオープンしました。生まれ育った直方をさらに盛り上げていきたいです。

九州ロゴマークを活用した商品開発に御協力いただき、ありがとうございます。これからも地域に根差した活動を続けていただきますようお願いいたします。



森田恵子さん
株式会社もち吉
代表取締役社長

スマート農業をアドバンテック株式会社とともに進めています。後継者問題を少しでも解決できたらと考えています。

スマート農業の導入事例や実証実験の情報は、ICTの活用など、工夫して発信していきます。生産者の皆さんの所得を上げ、本県農林水産業を強くしていきます。一緒に頑張りましょう。



香田敦郎さん
スマート農業に取り組む
いちご農家。

水質やいきものを調査する等の活動を行ってきました。これからも少しでも多くの人に遠賀川の良さを伝えていきたいです。

川の危険性を知った上で川に親しむことは重要です。後継者を育てながら、川とのふれあいの方の発信を続けてもらいたいと思います。



梅田結衣さん
NPO法人直方川づくりの会会員。小学校から川づくりの会に参加。

観光農園を通じて、地域活性化に貢献していきたいです。将来的には県の商品セレクションに出品を考えています。

着実に生産性をあげておられると感じました。県は、6次化商品の開発に対して支援を行っていますので、ぜひご活用ください。



神谷愛さん
観光農園「ブルーベリーラボのおがた」園主。看護師からブルーベリー農家に転身。

例年、遠賀川河川敷でライブイベント「MAKE A MONOGATARI」を開催しています。県事業もいくつかお手伝いさせていただきました。

県内外から多くの集客が見込まれ、地域活性化につながる、大変素晴らしいイベントですね。ぜひ継続してもらいたいと思います。



魚住昌彦さん
株式会社シーアンドイー
代表取締役

服部知事から一言
本日は、皆さまから素晴らしい取り組みや貴重な意見をお聴きでき、充実した時間を過ごすことができました。皆さまからお聴きたことは、今後の県の取り組みに活かしていきます。本当にありがとうございました。

